フリーズデータViewer
取扱説明書

2014年5月作成

株式会社デンソー

目次

1.《フリーズデータViewer》とは . . . 3
2. セットアップ . . . 5
2-1. DST-iとパソコンの接続 . . . 5
2-2. DST-2とパソコンの接続 . . . 6
3. 起動方法 . . . 8
4. メニュー . . . 9
5. ダイアグ・フリーズ . . . 10
5-1. ファイル選択 . . . 10
読み込み先の機器の選択 . . . 10
DST-i内のファイルを表示 . . . 11
DST-PC内のファイルを表示 . . . 12
DST-2内のファイルを表示 . . . 13
パソコン内のファイルを表示 . . . 14
5-2. ファイルから直接表示 . . . 15
5-3. フリーズデータ表示 . . . 16
コメントの追加 . . . 17
データ保存 . . . 18
印刷 . . . 18
単位変換 . . . 18
オールダイアグ . . . 19
タイムスタンプ . . . 20
ダイアグコード詳細 . . . 21
フリーズデータ表示の終了 . . . 21
6. 作業時フリーズ . . . 22

7. ファイル整理 23
7-1. DST-i内のファイル整理 23
読み込み先の機器の選択 23
DST-i内のファイルを削除 25
DST-i内のファイルをパソコンにコピー 25
パソコン内のファイルを削除 26
パソコン内のファイルをフロッピーにコピー 26
パソコン内のファイルをデスクトップにコピー 27
パソコン内に新しいフォルダを作成 27
7-2. DST-2内のファイル整理 27
8. アプリケーションの終了 28

1.《フリーズデータViewer》とは

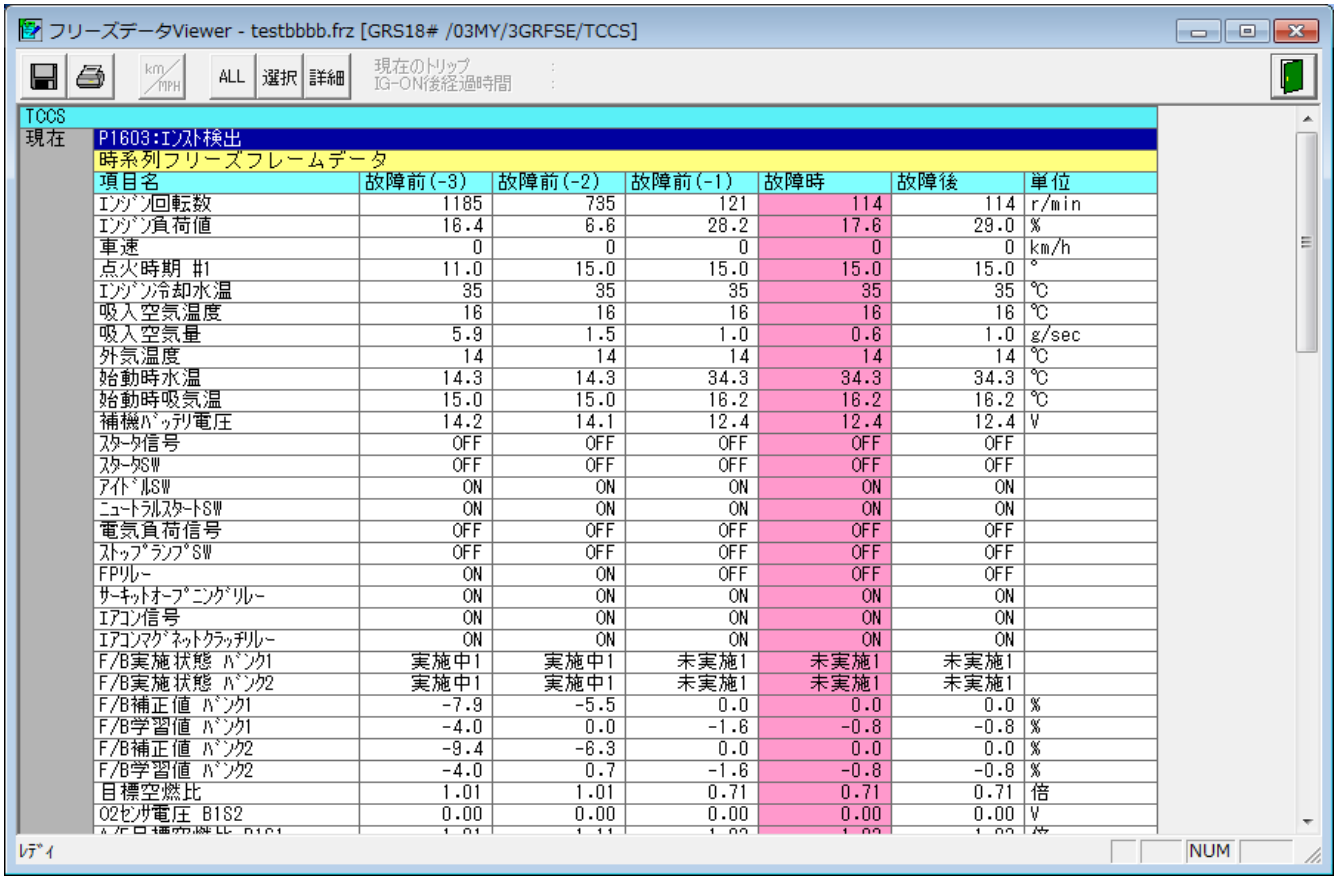
LCD付きDST-i（以降DST-i）およびDST-PC、DST-2で保存したデータを解析・報告書作成などに活用することができます。
フリーズデータには、ダイアグコード・フリーズデータ、作動時フリーズデータがあります。

<データ解析>
◆ 表示したデータにコメントを追加できます。

<DST-i、DST-2との連携>
◆ DST-iおよびDST-2に保存されているデータファイルをパソコンから直接参照し、表示・印刷できます。
◆ DST-iおよびDST-2に保存されているデータファイルをパソコンに取り込めます。

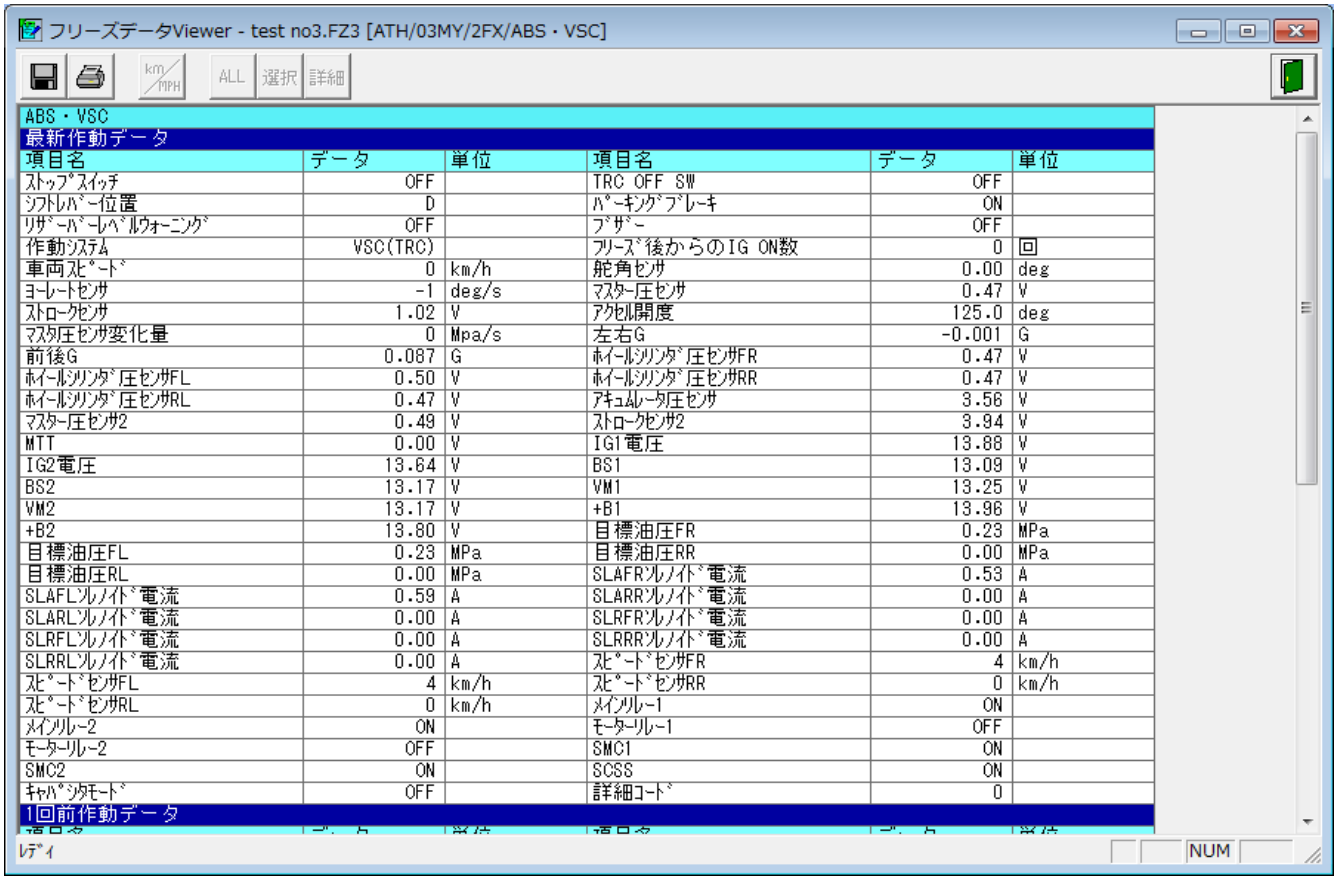
<DST-PCとの連携>
◆ DST-PCで保存したデータファイルを表示・印刷できます。

パソコン表示画面例（ダイアグコード・フリーズデータ）



項目名	故障前(-3)	故障前(-2)	故障前(-1)	故障時	故障後	単位
ｴﾝｼﾞﾝ回転数	1185	735	121	114	114	r/min
ｴﾝｼﾞﾝ負荷値	16.4	6.6	28.2	17.6	29.0	%
車速	0	0	0	0	0	km/h
点火時期 #1	11.0	15.0	15.0	15.0	15.0	°
ｴﾝｼﾞﾝ冷却水温	35	35	35	35	35	℃
吸入空気温度	16	16	16	16	16	℃
吸入空気量	5.9	1.5	1.0	0.6	1.0	g/sec
外気温度	14	14	14	14	14	℃
始動時水温	14.3	14.3	34.3	34.3	34.3	℃
始動時吸気温	15.0	15.0	16.2	16.2	16.2	℃
補機ﾊﾞｯﾃﾘ電圧	14.2	14.1	12.4	12.4	12.4	V
ｽﾀｰﾀ信号	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	
ｽﾀｰﾀSW	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	
ｱｲﾄﾞﾙSW	ON	ON	ON	ON	ON	
ﾆｭｰﾄﾗﾙｽﾀｰﾄSW	ON	ON	ON	ON	ON	
電気負荷信号	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	
ｽﾄｯﾌﾟﾗﾝﾌﾟSW	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	
FPﾘﾚｰ	ON	ON	OFF	OFF	OFF	
ｻｰｷｯﾄｵｰﾌﾟﾆﾝｸﾞﾘﾚｰ	ON	ON	ON	ON	ON	
ｴｱｺﾝ信号	ON	ON	ON	ON	ON	
ｴｱｺﾝﾏｸﾞﾈｯﾄｸﾗｯﾁﾘﾚｰ	ON	ON	ON	ON	ON	
F/B実施状態 ﾊﾞﾝｸ1	実施中1	実施中1	未実施1	未実施1	未実施1	
F/B実施状態 ﾊﾞﾝｸ2	実施中1	実施中1	未実施1	未実施1	未実施1	
F/B補正値 ﾊﾞﾝｸ1	-7.9	-5.5	0.0	0.0	0.0	%
F/B学習値 ﾊﾞﾝｸ1	-4.0	0.0	-1.6	-0.8	-0.8	%
F/B補正値 ﾊﾞﾝｸ2	-9.4	-6.3	0.0	0.0	0.0	%
F/B学習値 ﾊﾞﾝｸ2	-4.0	0.7	-1.6	-0.8	-0.8	%
目標空燃比	1.01	1.01	0.71	0.71	0.71	倍
O2ｾﾝｻ電圧 B1S2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	V

パソコン表示画面例(作動時フリーズデータ)


フリーズデータViewer - test no3.FZ3 [ATH/03MY/2FX/ABS・VSC]

km/MPH ALL 選択 詳細

ABS・VSC

最新作動データ

項目名	データ	単位	項目名	データ	単位
ｽﾄｯﾌﾟｽｲｯﾁ	OFF		TRC OFF SW	OFF	
ｼﾌﾄﾚﾊﾞｰ位置	D		ﾊﾟｰｷﾝｸﾞﾌﾞﾚｰｷ	ON	
ﾘｻﾞｰﾊﾞｰﾚﾍﾞﾙｳｫｰﾆﾝｸﾞ	OFF		ﾌﾞｻﾞｰ	OFF	
作動ｼｽﾃﾑ	VSC(TRC)		ﾌﾘｰｽﾞ後からのIG ON数	0	回
車両ｽﾋﾟｰﾄﾞ	0	km/h	舵角ｾﾝｻ	0.00	deg
ﾖｰﾚｰﾄｾﾝｻ	-1	deg/s	ﾏｽﾀｰ圧ｾﾝｻ	0.47	V
ｽﾄﾛｰｸｾﾝｻ	1.02	V	ｱｸｾﾙ開度	125.0	deg
ﾏｽﾀ圧ｾﾝｻ変化量	0	Mpa/s	左右G	-0.001	G
前後G	0.087	G	ﾎｲｰﾙｼﾘﾝﾀﾞ圧ｾﾝｻFR	0.47	V
ﾎｲｰﾙｼﾘﾝﾀﾞ圧ｾﾝｻFL	0.50	V	ﾎｲｰﾙｼﾘﾝﾀﾞ圧ｾﾝｻRR	0.47	V
ﾎｲｰﾙｼﾘﾝﾀﾞ圧ｾﾝｻRL	0.47	V	ｱｷｭﾑﾚｰﾀ圧ｾﾝｻ	3.56	V
ﾏｽﾀｰ圧ｾﾝｻ2	0.49	V	ｽﾄﾛｰｸｾﾝｻ2	3.94	V
MTT	0.00	V	IG1電圧	13.88	V
IG2電圧	13.64	V	BS1	13.09	V
BS2	13.17	V	VM1	13.25	V
VM2	13.17	V	+B1	13.96	V
+B2	13.80	V	目標油圧FR	0.23	MPa
目標油圧FL	0.23	MPa	目標油圧RR	0.00	MPa
目標油圧RL	0.00	MPa	SLAFRｿﾚﾉｲﾄﾞ電流	0.53	A
SLAFLｿﾚﾉｲﾄﾞ電流	0.59	A	SLARRｿﾚﾉｲﾄﾞ電流	0.00	A
SLARLｿﾚﾉｲﾄﾞ電流	0.00	A	SLRFRｿﾚﾉｲﾄﾞ電流	0.00	A
SLRFLｿﾚﾉｲﾄﾞ電流	0.00	A	SLRRRｿﾚﾉｲﾄﾞ電流	0.00	A
SLRRLｿﾚﾉｲﾄﾞ電流	0.00	A	ｽﾋﾟｰﾄﾞｾﾝｻFR	4	km/h
ｽﾋﾟｰﾄﾞｾﾝｻFL	4	km/h	ｽﾋﾟｰﾄﾞｾﾝｻRR	0	km/h
ｽﾋﾟｰﾄﾞｾﾝｻRL	0	km/h	ﾒｲﾝﾘﾚｰ1	ON	
ﾒｲﾝﾘﾚｰ2	ON		ﾓｰﾀｰﾘﾚｰ1	OFF	
ﾓｰﾀｰﾘﾚｰ2	OFF		SMC1	ON	
SMC2	ON		SCSS	ON	
ｷｬﾊﾟｼﾀﾓｰﾄﾞ	OFF		詳細ｺｰﾄﾞ	0	

1回前作動データ

レディ NUM

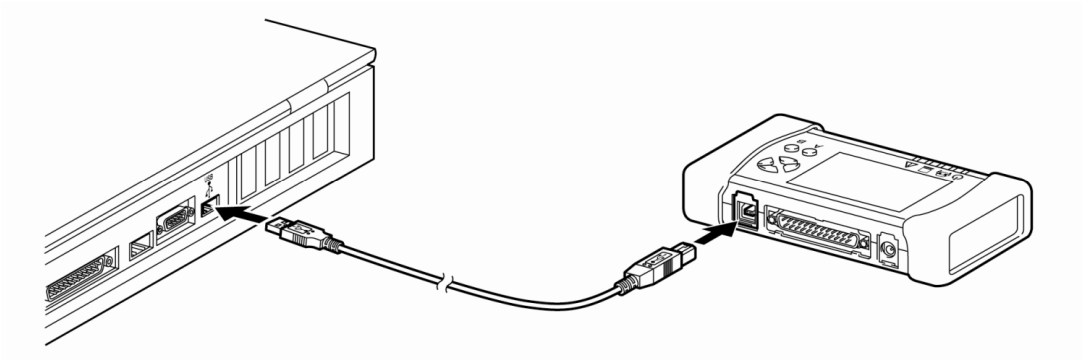
2. セットアップ

DST-iとパソコンまたはDST-2とパソコンを接続する方法について説明します。
DST-iおよびDST-2で保存した各種フリーズデータファイルをパソコンで表示できるようになります。

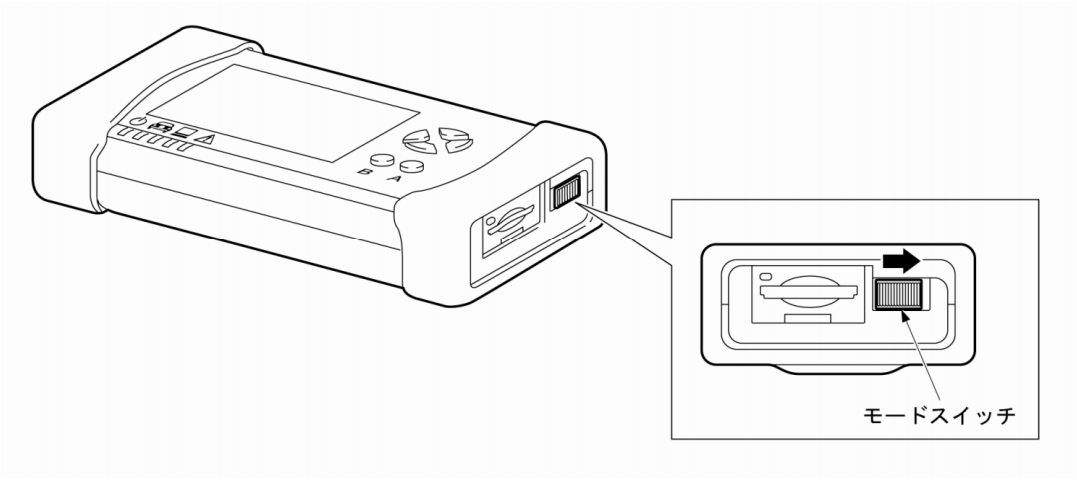
2-1. DST-iとパソコンの接続

● DST-iとパソコンをUSBケーブルで接続します。

ポイント
・ USBケーブルの接続については、別冊の「DST-i用ハードウェア取扱説明書」をご覧ください。



● DST-iのモードスイッチをONにします。



ポイント
・ モードスイッチをONにすると、DST-iの電源インジケータが緑に点灯します。

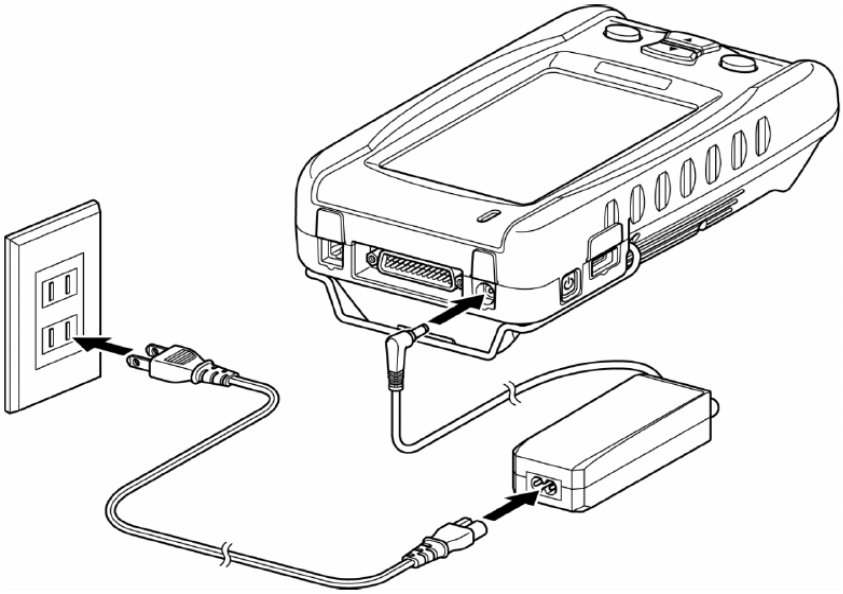
● オープニング画面が表示されるので、その画面で待機させておきます。

オープニング画面

2-2. DST-2とパソコンの接続

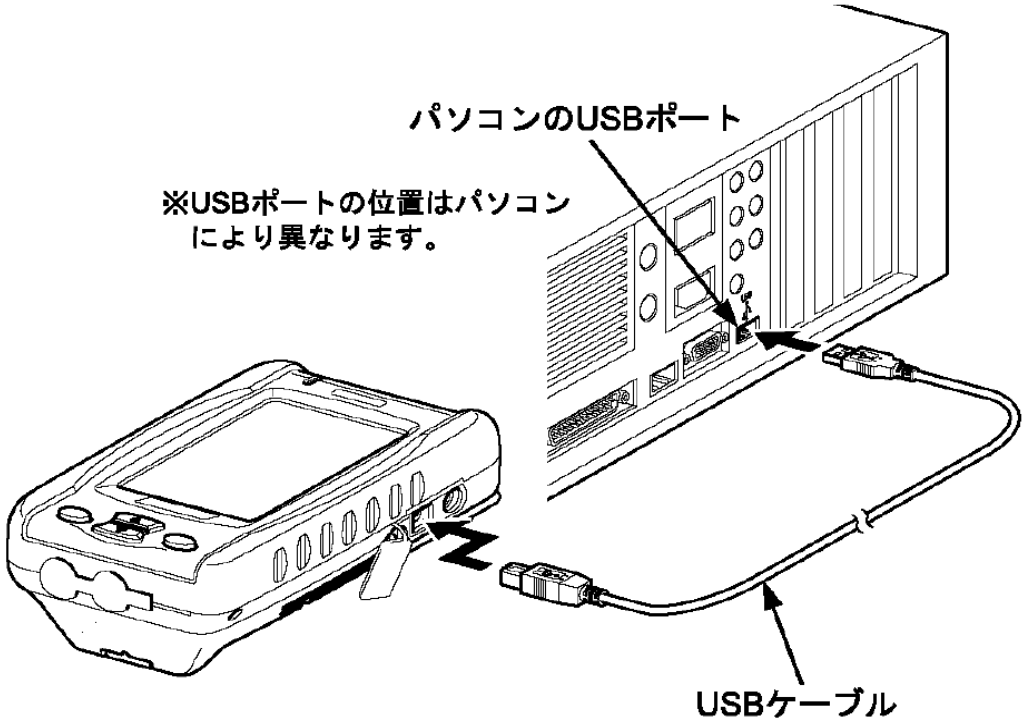
● DST-2にAC/DCアダプタを接続します。

ポイント
・ 内蔵電池が十分に充電されている場合は、AC/DCアダプタを接続せずに作業することができます。

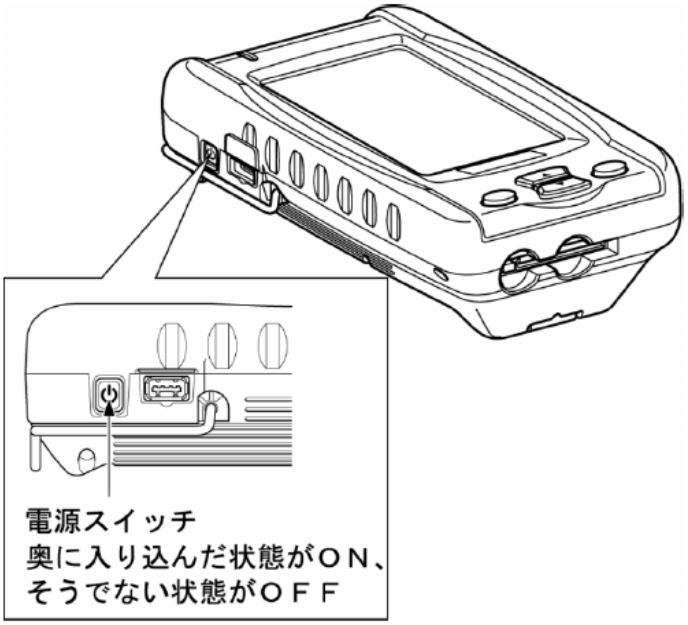


● DST-2とパソコンをUSBケーブルで接続します。

ポイント
・ DST-2専用USBドライバがパソコンにインストールされていることを確認してください。
・ USBケーブルの接続については、別冊の「DST-2用ハードウェア取扱説明書」をご覧ください。



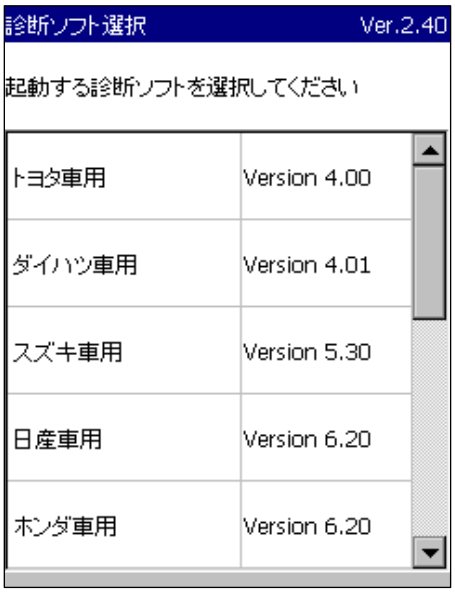
● DST-2の電源スイッチをONにします。



● インストール画面または診断ソフト選択画面が表示されるので、その画面で待機させておきます。

インストール画面

診断ソフト選択画面例



3. 起動方法

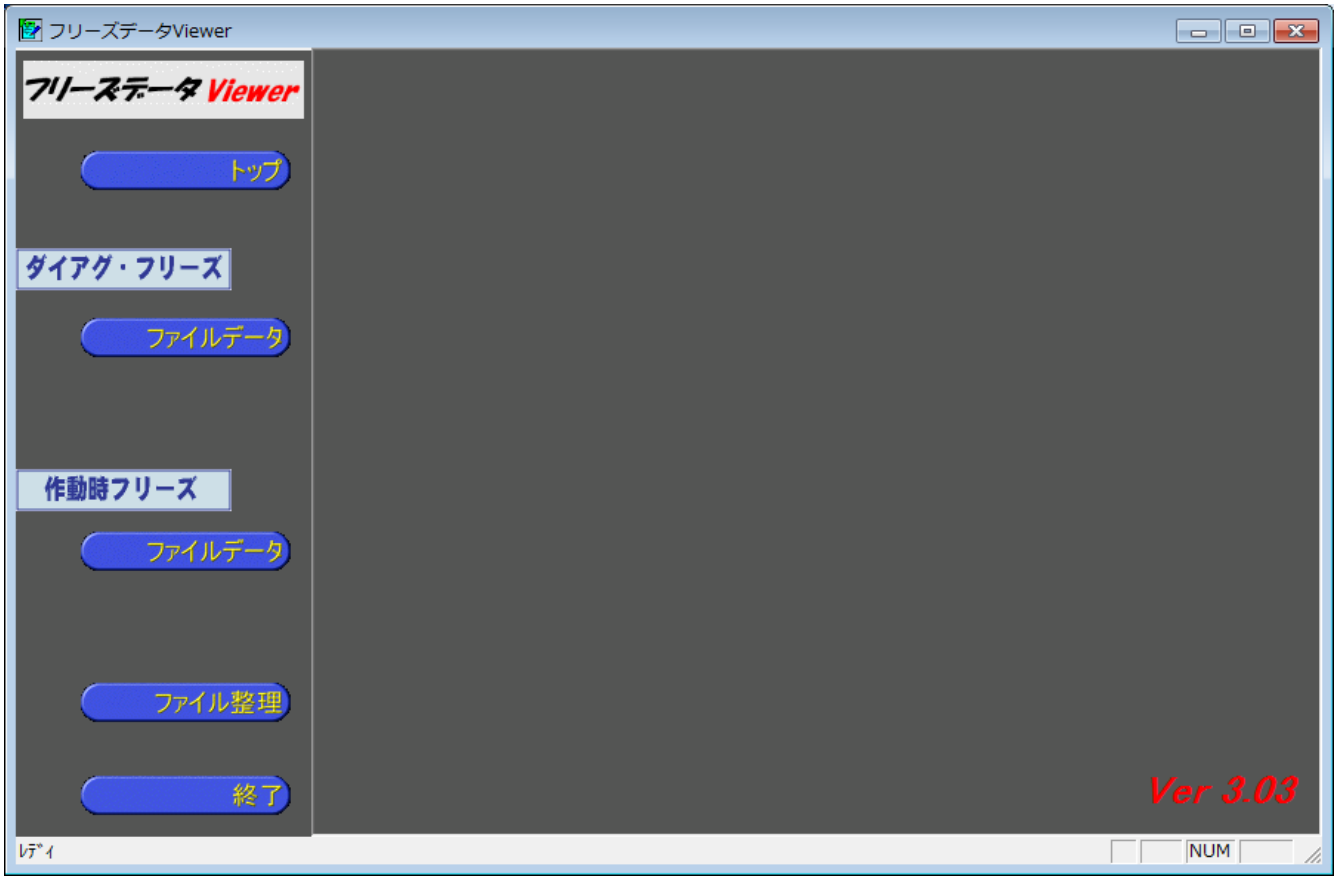
《フリーズデータViewer》を起動する方法を説明します。

ポイント
- 以降の説明は、Windows 7上で操作した場合の説明および画面イメージとなります。

● パソコンのスタートメニューから「すべてのプログラム」→「DST-2関連プログラム」→「フリーズデータViewer」を選択します。

●《フリーズデータViewer》のトップ画面が表示されます。

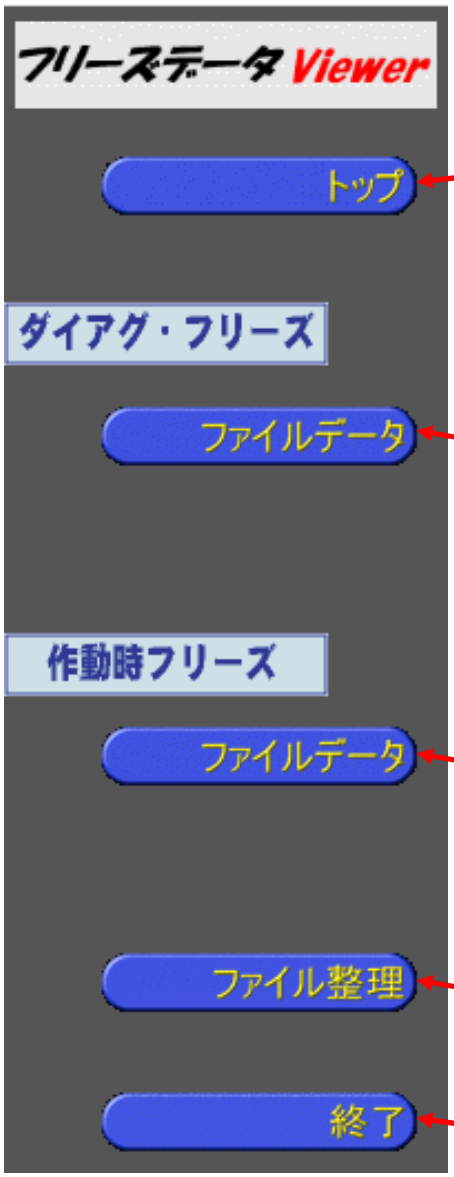
トップ画面



4. メニュー

《フリーズデータViewer》で使用可能な機能について説明します。

メニュー（トップ画面左）



トップ画面に戻ります。

ファイル選択画面を表示して、DST-iおよびDST-PC、DST-2、パソコン内のダイアグコード・フリーズデータファイルを読み込み、データを表形式で表示し、印刷・コメント追加・保存を行うことができます。

ファイル選択画面を表示して、DST-iおよびDST-PC、DST-2、パソコン内の作動時フリーズデータファイルを読み込み、データを表形式で表示し、印刷・コメント追加・保存を行うことができます。

ファイル整理画面を表示して、DST-iおよびDST-2、パソコン内のファイルの整理（コピー、削除など）を行うことができます。

《フリーズデータViewer》を終了します。

5. ダイアグ・フリーズ

DST-iおよびDST-PC、DST-2、パソコン内に保存されているダイアグコード・フリーズデータファイルをパソコンで表示・確認し、印刷を行うことができます。
データは表形式で表示され、表示した各種データにコメントを追加して、パソコンにデータを保存することもできます。

5-1. ファイル選択

《フリーズデータViewer》の操作で対象のファイルを選択します。

ポイント
- ファイルを直接開くこともできます。
  「5-2. ファイルから直接表示」を参照してください。

読み込み先の機器の選択

● メニューのダイアグ・フリーズ内の「ファイルデータ」をクリックしてファイル選択画面を表示します。

ファイル選択画面

● ファイル選択画面でファイルの読み込み先の機器（DST-2、DST-i、パソコン、DST-PC）を選択します。

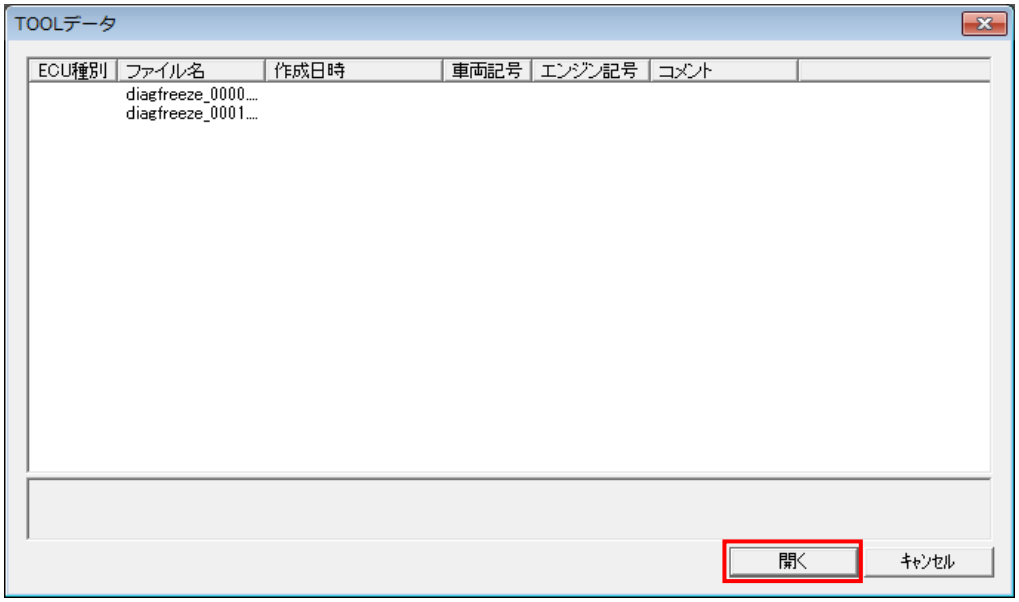
DST-i内のファイルを表示

● ファイル選択画面でDST-iのボタンをクリックします。

DST-iのボタン

● ファイル選択ダイアログが表示されます。

ファイル選択ダイアログ例



● ファイル選択ダイアログでファイルを選択し、「開く」をクリックします。

● 選択したファイルのデータがフリーズデータ表示画面に表示されます。

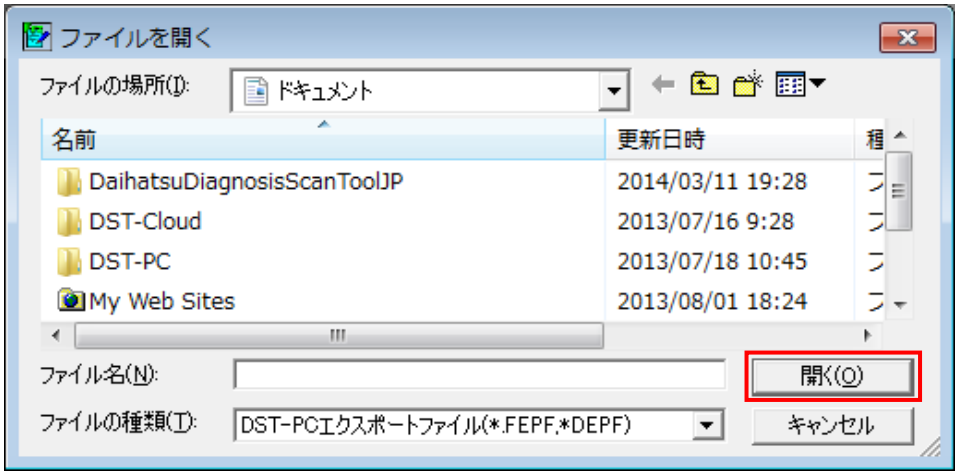
DST-PC内のファイルを表示

● ファイル選択画面でDST-PCのボタンをクリックします。

DST-PCのボタン

● ファイル選択ダイアログが表示されます。

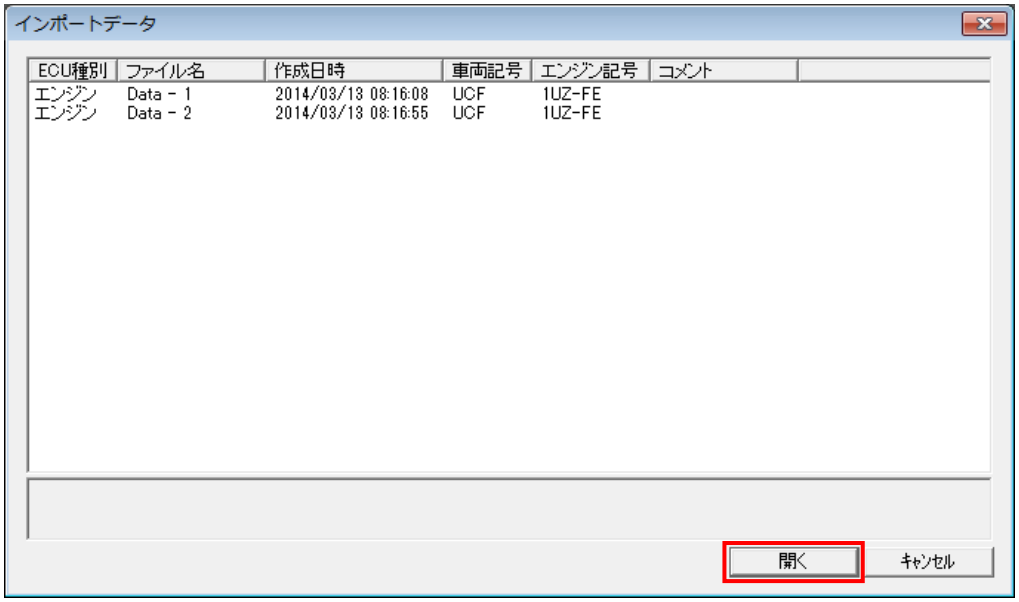
ファイル選択ダイアログ例



● ファイル選択ダイアログでファイルを選択し、「開く」をクリックします。

● データ選択ダイアログが表示されます。

データ選択ダイアログ例



● データ選択ダイアログでデータを選択し、「開く」をクリックします。

● 選択したデータがフリーズデータ表示画面に表示されます。

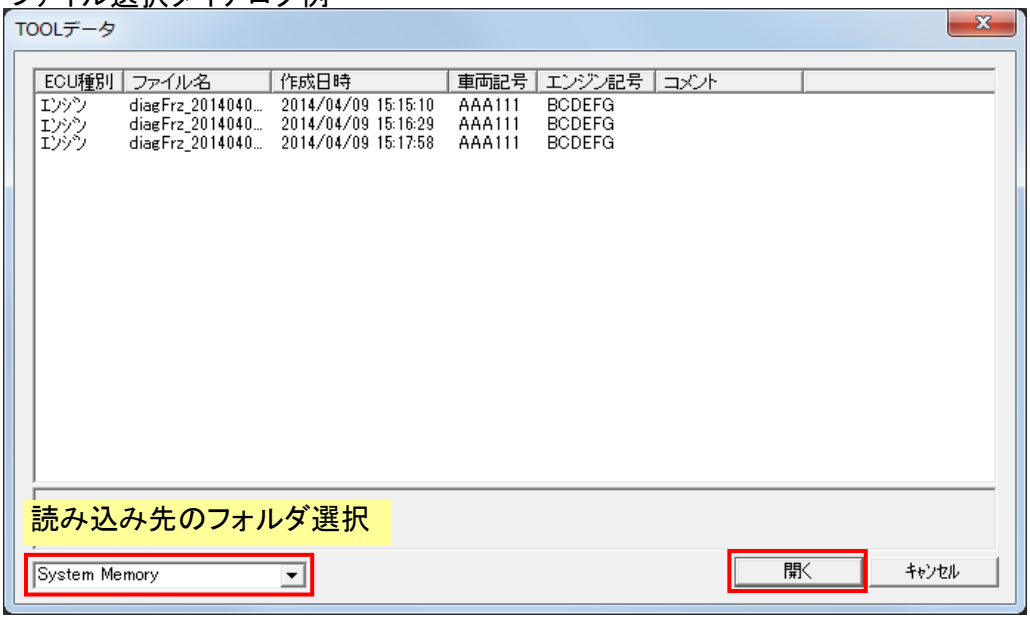
DST-2内のファイルを表示

● ファイル選択画面でDST-2のボタンをクリックします。

DST-2のボタン

● ファイル選択ダイアログが表示されます。

ファイル選択ダイアログ例



● ファイル選択ダイアログでファイルを選択し、「開く」をクリックします。

● 選択したファイルのデータがフリーズデータ表示画面に表示されます。

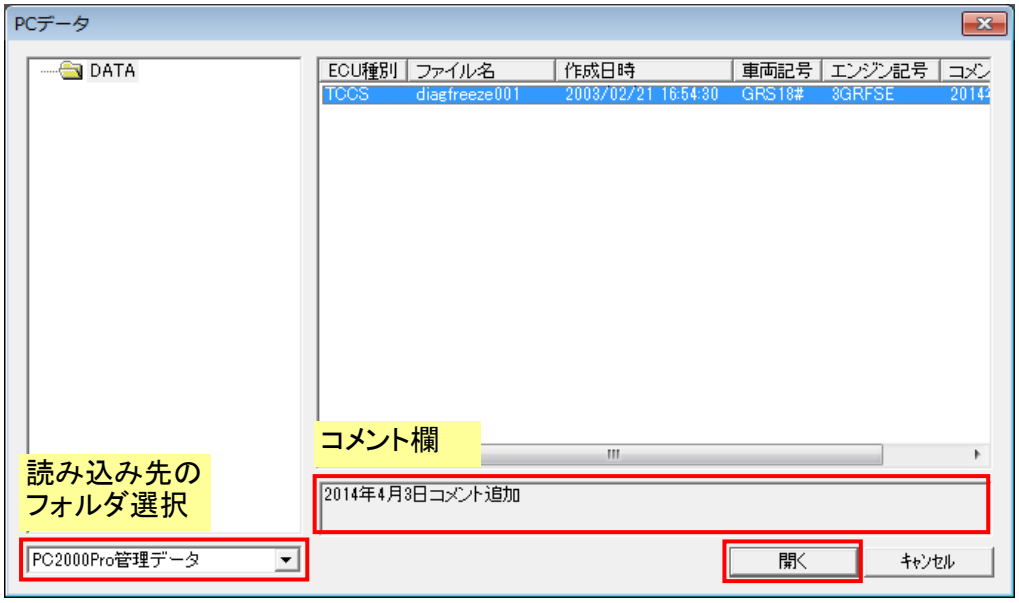
パソコン内のファイルを表示

● ファイル選択画面でパソコンのボタンをクリックします。

パソコンのボタン

● ファイル選択ダイアログが表示されます。

ファイル選択ダイアログ例



ポイント

・ ファイル選択時コメント欄には、《フリーズデータViewer》でパソコンにデータを保存する際に入力したコメントが表示されます。
コメントを入力していない場合は、何も表示されません。

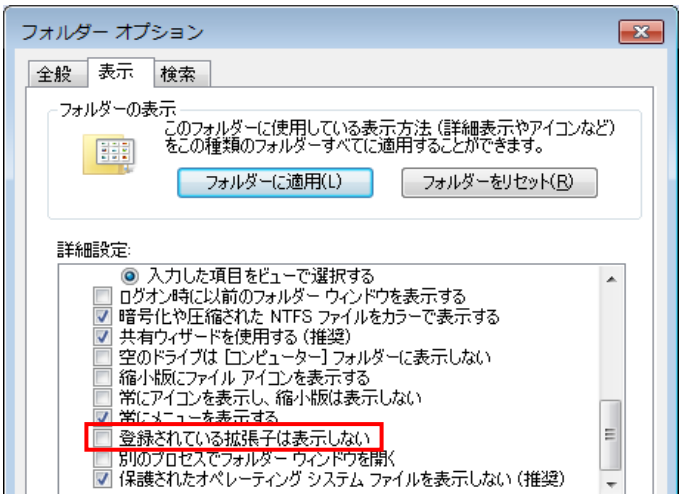
● ファイル選択ダイアログでファイルを選択し、「開く」をクリックします。

● 選択したファイルのデータがフリーズデータ表示画面に表示されます。

5-2. ファイルから直接表示

パソコン内に保存されているファイルをダブルクリックすると、フリーズデータ表示画面が表示されます。
対象となるファイルのアイコンイメージおよび拡張子は以下になります。

ポイント
- Windowsのフォルダーオプションで「登録されている拡張子は表示しない」のチェックボックスにレ点が付いている場合は、拡張子が表示されません。



アイコンイメージ

拡張子の種類

DC3、DC4、DC	:DST-2で保存したダイアグコード・フリーズデータのファイル
FZ3、FZ4、FZ	:DST-2で保存した作動時フリーズデータのファイル
AD	:DST-2で保存したオールダイアグのファイル
FRZ	:《フリーズデータViewer》で保存し直したファイル

● ファイルを選択してダブルクリックします。

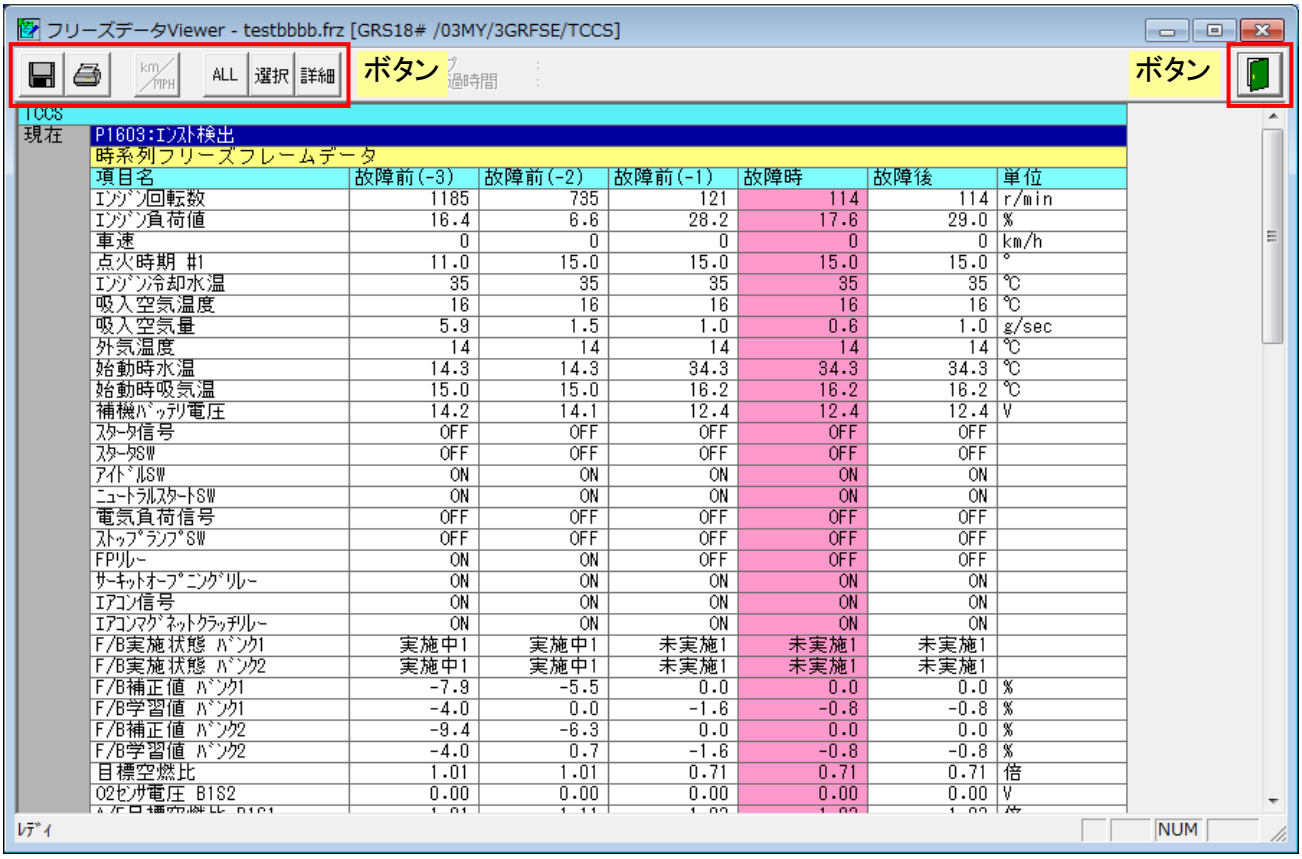
● 選択したファイルのデータがフリーズデータ表示画面に表示されます。

ポイント
- 以降の操作は「5-3. フリーズデータ表示」を参照してください。

5-3. フリーズデータ表示

ファイルを選択すると、またはファイルをダブルクリックすると、フリーズデータ表示画面が表示されます。

フリーズデータ表示画面例



フリーズデータ表示画面で使用可能なボタン

イメージ	機能	説明
	保存	画面上に表示されているデータおよび追加したコメントを保存します。
	印刷	画面上に表示されているイメージを印刷します。
	単位変換	単位を切り替えます。 ボタンがグレーアウトされている場合は使用できません。
	オールダイアグ表示	システム毎、種別毎(現在、過去、ペンディング、履歴)にダイアグコード(DTC)の数を表示します。 ダイアグコードが存在しない場合は、何も表示されません。
	タイムスタンプ表示 ダイアグコード選択	ダイアグコード(DTC)毎にシステム名、DTCコード、DTC名称、種別、タイムスタンプ情報を表示します。 詳細情報を表示するダイアグコードをチェックボックスで選択します。 ダイアグコードが存在しない場合は、何も表示されません。
	ダイアグコード詳細情報表示	ダイアグコード(DTC)の詳細情報(フリーズデータ)を表示します。 タイムスタンプで選択したチェックボックスにレ点の付いているダイアグコードが表示する対象となります。 ダイアグコードが存在しない場合は、何も表示されません。
	トップ画面に戻る	フリーズデータ表示画面を閉じて、トップ画面に戻ります。

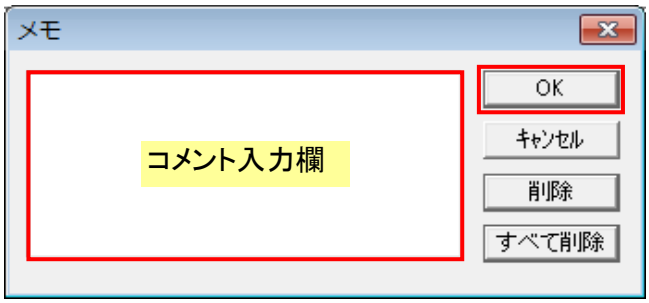
コメントの追加

● フリーズデータ表示画面でコメントを追加するセルをダブルクリックします。

● メモ入力ダイアログが表示されます。

ポイント
・ コメントを追加できないセルがあります。
その場合、セルをダブルクリックしても反応しません。

メモ入力ダイアログ



● メモ入力ダイアログのコメント入力欄にコメントを入力します。

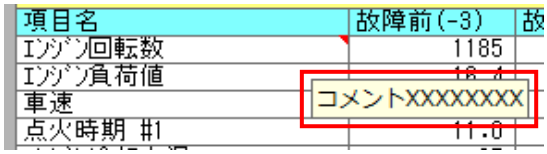
● メモ入力ダイアログで「OK」をクリックします。

ポイント
・ コメントを削除する場合は「削除」をクリックします。
・ データ内のすべてのコメントを一括で削除する場合は「すべて削除」をクリックします。

● コメントを追加したセルの右上に赤い三角マークが表示されます。
三角マークにマウスのカーソルを近づけると、コメントがツールチップで表示されます。

三角マーク

ツールチップ

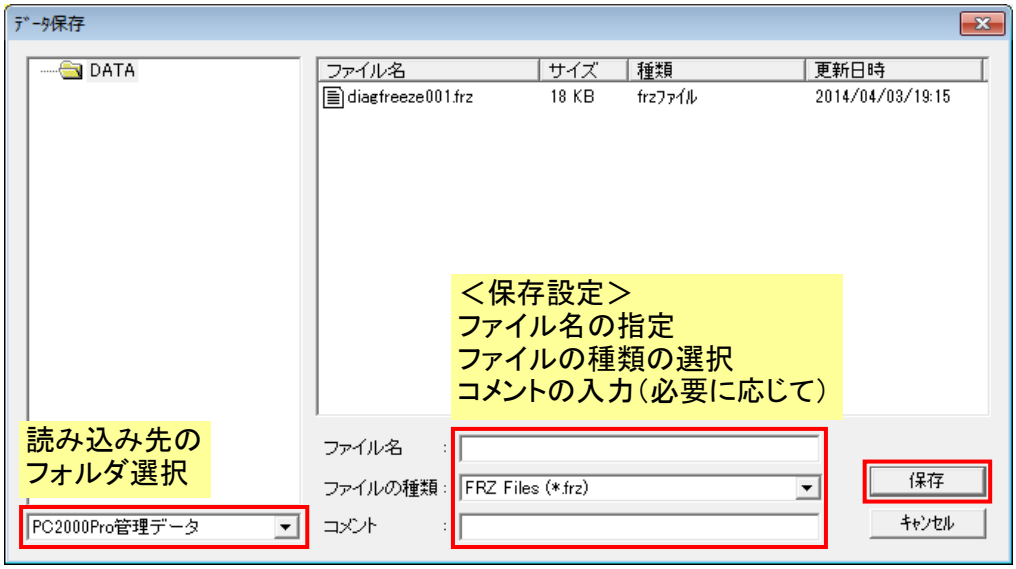


データ保存

● フリーズデータ表示画面で ボタンをクリックします。

● データ保存ダイアログが表示されます。

データ保存ダイアログ



● データ保存ダイアログで保存設定を行った後、「保存」をクリックします。

ポイント
- ファイルにコメントを付与することができます。コメントはファイル選択時に表示されます。
- データ保存が完了した後、指定したフォルダに保存したファイルが存在していることを確認してください。

印刷

● フリーズデータ表示画面で ボタンをクリックします。

● Windows標準の印刷画面が表示されます。

ポイント
- 印刷画面および印刷時の設定は、お使いのプリンタによって異なります。
  適切な設定を行ってから印刷してください。

単位変換

● フリーズデータ表示画面で ボタンをクリックします。

● フリーズデータ表示画面で表示している単位が切り替わります。

ポイント
- ボタンがグレーアウトされている場合は使用できません。

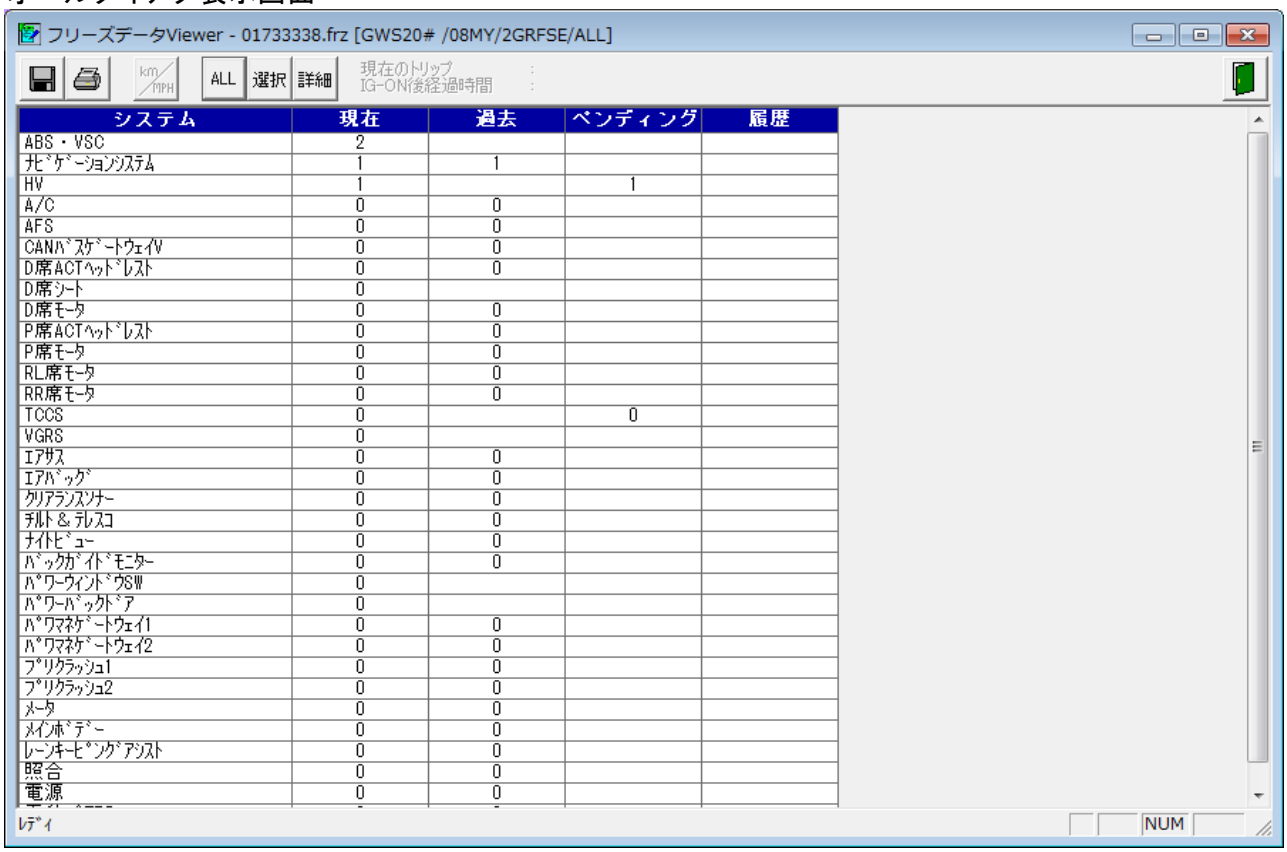
オールダイアグ

● フリーズデータ表示画面で ALL ボタンをクリックします。

● オールダイアグ表示画面が表示されます。

ポイント
・ ダイアグコードが存在しない場合は、画面には何も表示されません。

オールダイアグ表示画面



システム	現在	過去	ペンディング	履歴
ABS・VSC	2			
ﾅﾋﾞｹﾞｰｼｮﾝｼｽﾃﾑ	1	1		
HV	1		1	
A/C	0	0		
AFS	0	0		
CANﾊﾞｽｹﾞｰﾄｳｪｲV	0	0		
D席ACTﾍｯﾄﾞﾚｽﾄ	0	0		
D席ｼｰﾄ	0			
D席ﾓｰﾀ	0	0		
P席ACTﾍｯﾄﾞﾚｽﾄ	0	0		
P席ﾓｰﾀ	0	0		
RL席ﾓｰﾀ	0	0		
RR席ﾓｰﾀ	0	0		
TCCS	0		0	
VGRS	0			
ｴｱｻｽ	0	0		
ｴｱﾊﾞｯｸﾞ	0	0		
ｸﾘｱﾗﾝｽｿﾅｰ	0	0		
ﾁﾙﾄ＆ﾃﾚｽｺ	0	0		
ﾅｲﾄﾋﾞｭｰ	0	0		
ﾊﾞｯｸｶﾞｲﾄﾞﾓﾆﾀｰ	0	0		
ﾊﾟﾜｰｳｨﾝﾄﾞｳSW	0			
ﾊﾟﾜｰﾊﾞｯｸﾄﾞｱ	0			
ﾊﾟﾜﾏﾈｹﾞｰﾄｳｪｲ1	0	0		
ﾊﾟﾜﾏﾈｹﾞｰﾄｳｪｲ2	0	0		
ﾌﾟﾘｸﾗｯｼｭ1	0	0		
ﾌﾟﾘｸﾗｯｼｭ2	0	0		
ﾒｰﾀ	0	0		
ﾒｲﾝﾎﾞﾃﾞｰ	0	0		
ﾚｰﾝｷｰﾋﾟﾝｸﾞｱｼｽﾄ	0	0		
照合	0	0		
電源	0	0		

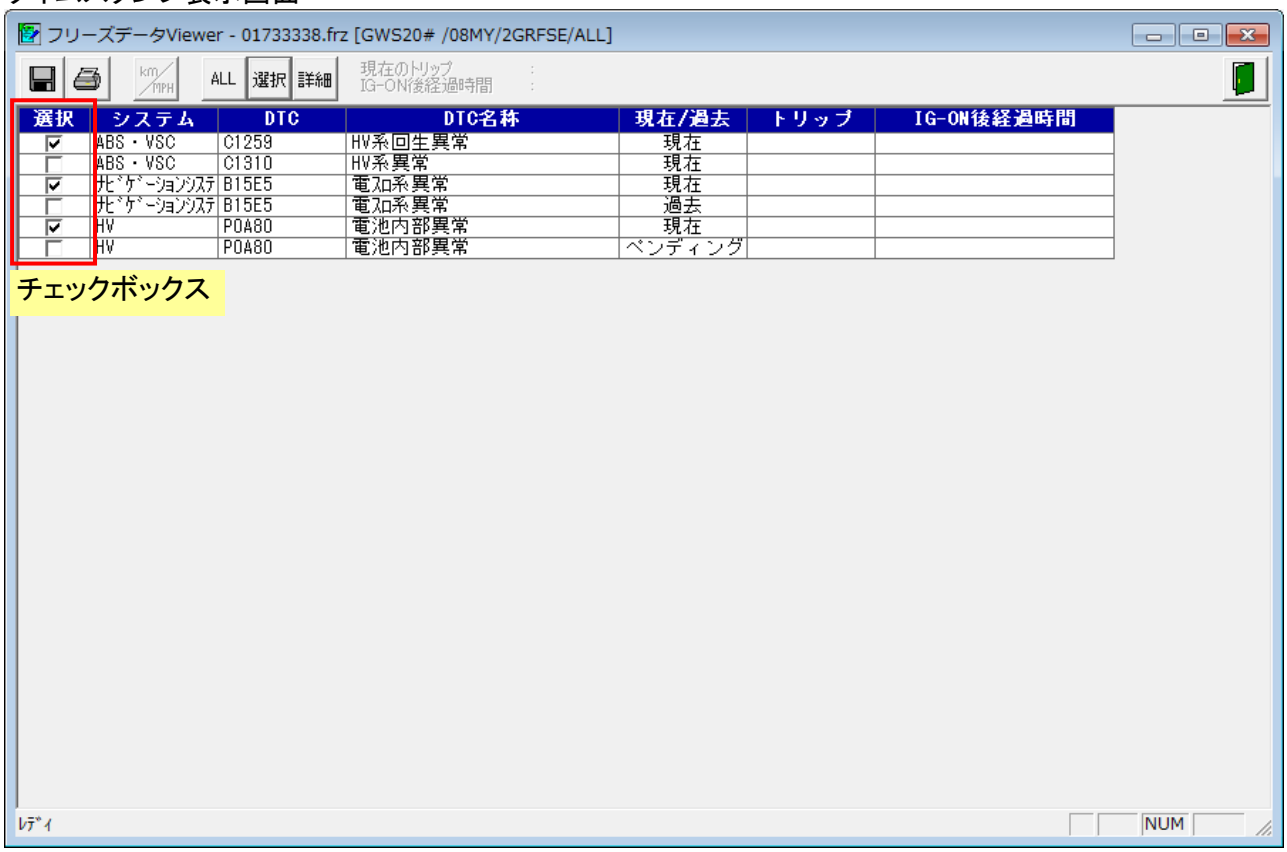
タイムスタンプ

● フリーズデータ表示画面で 選択 ボタンをクリックします。

● タイムスタンプ表示画面が表示されます。

ポイント
・ ダイアグコードが存在しない場合は、画面には何も表示されません。

タイムスタンプ表示画面



ポイント
・「選択」のチェックボックスのレ点を外すと、ダイアグコード詳細表示画面にDTC情報が表示されなくなるので、表示項目を絞り込むことができます。

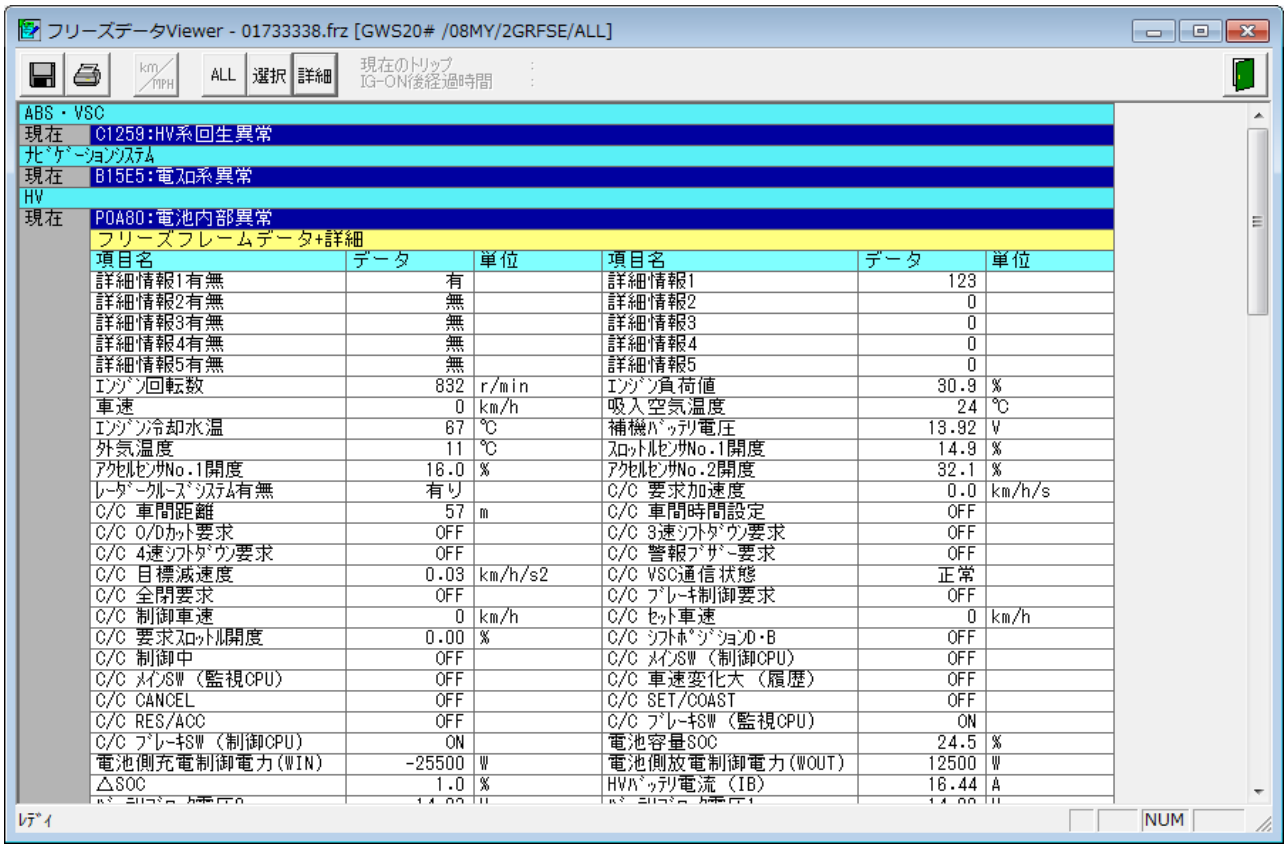
ダイアグコード詳細

● フリーズデータ表示画面で ボタンをクリックします。

● ダイアグコード詳細表示画面が表示されます。

ポイント
- ダイアグコードが存在しない場合は、画面には何も表示されません。
- タイムスタンプ表示画面でチェックボックスにレ点が付いていない場合は、画面には何も表示されません。

ダイアグコード詳細表示画面



フリーズデータ表示の終了

● フリーズデータ表示画面で ボタンをクリックします。

● フリーズデータ表示画面を閉じて、トップ画面に戻ります。

6. 作業時フリーズ

DST-iおよびDST-PC、DST-2、パソコン内に保存されている作動時フリーズデータファイルをパソコンで表示・確認し、印刷を行うことができます。
データは表形式で表示され、表示した各種データにコメントを追加して、パソコンにデータを保存することもできます。

ポイント
- 操作はダイアグコード・フリーズデータの確認を行う場合と同様です。
  「5. ダイアグ・フリーズ」を参照してください。

7. ファイル整理

DST-iおよびDST-2、パソコン内に保存されているファイルの整理（コピー、削除など）を行うことができます。

7-1. DST-i内のファイル整理

DST-iとパソコン内に保存されているファイルを整理します。

読み込み先の機器の選択

● メニューの「ファイル整理」をクリックしてファイル選択画面を表示します。

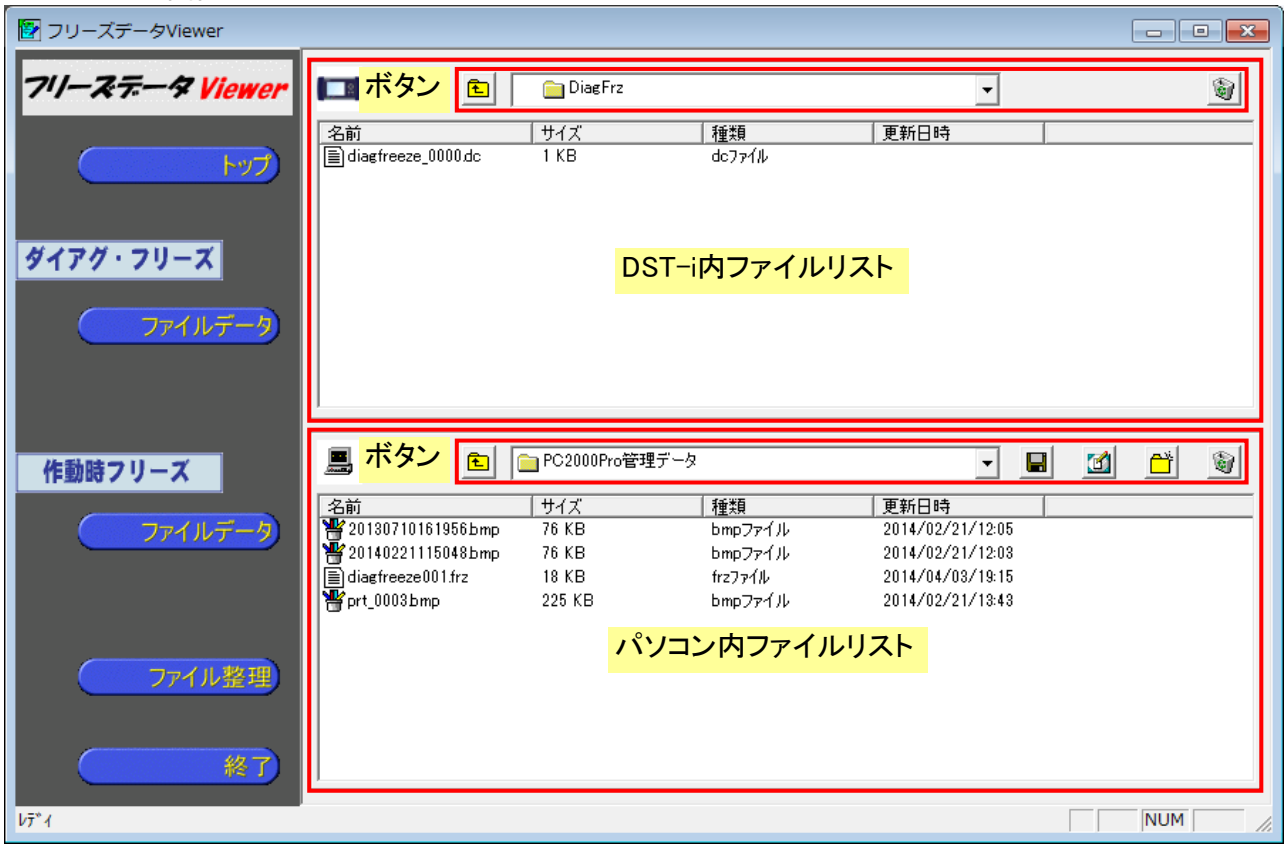
ファイル選択画面

● ファイル選択画面でDST-iのボタンをクリックします。

DST-iのボタン

● ファイル整理画面が表示されます。

ファイル整理画面



ファイル整理画面で使用可能なボタン

イメージ	機能	説明
	上のフォルダに移動	現在表示されているフォルダの1階層上のフォルダに移動します。
	読み込み先のフォルダ選択	読み込み先のフォルダをプルダウンから選択し、変更します。
	削除	DST-iまたはパソコン内のファイルおよびフォルダを削除します。
	フロッピーディスクにコピー	パソコン内のファイルおよびフォルダをフロッピーディスクにコピーします。
	デスクトップにコピー	パソコン内のファイルおよびフォルダをデスクトップにコピーします。
	新規フォルダ作成	パソコン内に新しいフォルダを作成します。

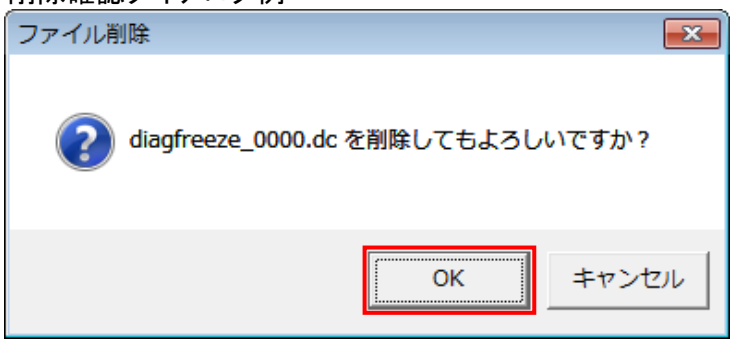
DST-i内のファイルを削除

● ファイル整理画面のDST-i内ファイルリストで削除するファイルまたはフォルダを選択して、DST-i内ファイルリスト内にある ボタンをクリックします。

ポイント
・ 一度削除したファイルは元に戻すことができないので十分に注意してください。

● 削除確認ダイアログが表示されます。

削除確認ダイアログ例



● 削除確認ダイアログで「OK」をクリックします。

● ファイルの削除が完了すると、DST-i内ファイルリストから削除したファイルが消えます。

DST-i内のファイルをパソコンにコピー

● ファイル整理画面のDST-i内ファイルリストでコピーするファイルまたはフォルダを選択して、パソコン内ファイルリストにドラッグ＆ドロップします。

● 通信中ダイアログが表示されて、ファイルのコピーが開始されます。

ポイント
・ コピーするファイルのサイズによって、しばらく時間がかかる場合があります。

● ファイルのコピーが完了すると通信中ダイアログが閉じられ、パソコン内ファイルリストにコピーしたファイルが表示されます。

ポイント
・ パソコン内のファイルをDST-iにコピーすることはできません。

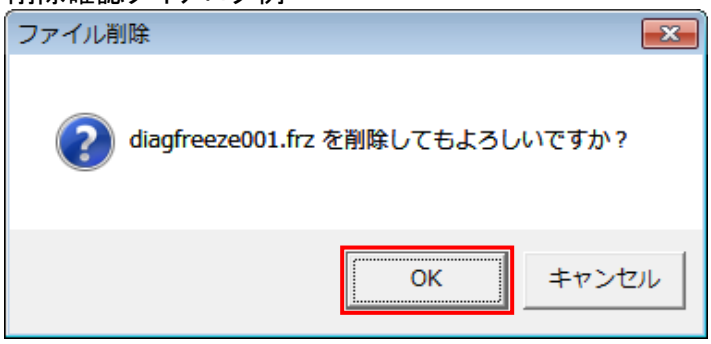
パソコン内のファイルを削除

● ファイル整理画面のパソコン内ファイルリストで削除するファイルまたはフォルダを選択して、パソコン内ファイルリスト内にある ボタンをクリックします。

ポイント
・ 一度削除したファイルは元に戻すことができないので十分に注意してください。

● 削除確認ダイアログが表示されます。

削除確認ダイアログ例



● 削除確認ダイアログで「OK」をクリックします。

● ファイルの削除が完了すると、パソコン内ファイルリストから削除したファイルが消えます。

パソコン内のファイルをフロッピーにコピー

● ファイル整理画面のパソコン内ファイルリストでコピーするファイルまたはフォルダを選択して、パソコン内ファイルリスト内にある ボタンをクリックします。

● 保存確認ダイアログが表示されます。

● 保存確認ダイアログで「OK」をクリックします。

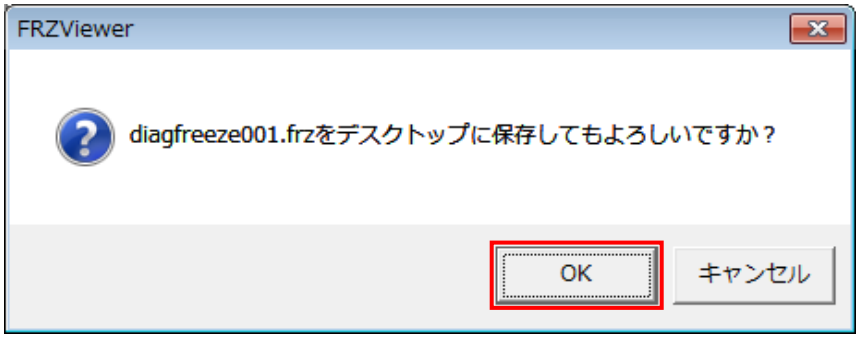
ポイント
・ ファイルのコピーが完了した後、フロッピーディスクの中身を見てコピーしたファイルが存在していることを確認してください。

パソコン内のファイルをデスクトップにコピー

● ファイル整理画面のパソコン内ファイルリストでコピーするファイルまたはフォルダを選択して、パソコン内ファイルリスト内にある ボタンをクリックします。

● 保存確認ダイアログが表示されます。

保存確認ダイアログ例



● 保存確認ダイアログで「OK」をクリックします。

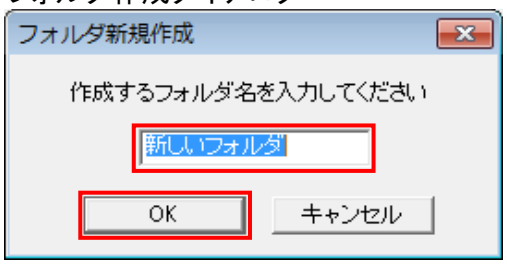
ポイント
- ファイルのコピーが完了した後、デスクトップ上にコピーしたファイルが存在していることを確認してください。

パソコン内に新しいフォルダを作成

● ファイル整理画面のパソコン内ファイルリストに新しいフォルダを作成する階層のフォルダが表示されている状態で、パソコン内ファイルリスト内にある ボタンをクリックします。

● フォルダ作成ダイアログが表示されます。

フォルダ作成ダイアログ



● フォルダ作成ダイアログでフォルダ名を入力して「OK」をクリックします。

● 新しいフォルダの作成が完了すると、パソコン内ファイルリストに作成したフォルダが表示されます。

7-2. DST-2内のファイル整理

DST-2とパソコン内に保存されているファイルを整理します。

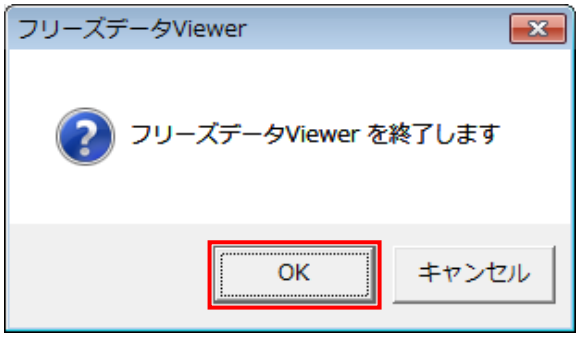
ポイント
- 操作はDST-i内のファイル整理を行う場合と同様です。
「7-1. DST-i内のファイル整理」を参照してください。

8. アプリケーションの終了

《フリーズデータViewer》を終了する方法を説明します。

● メニューの「終了」をクリックして終了確認ダイアログを表示します。

終了確認ダイアログ



● 終了確認ダイアログで「OK」をクリックします。

●《フリーズデータViewer》の画面を閉じて、アプリケーションを終了します。

ポイント
・《フリーズデータViewer》の画面右上の をクリックして終了することもできます。